

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成28年3月10日 (2016.3.10)

【公開番号】特開2014-18560(P2014-18560A)  
【公開日】平成26年2月3日 (2014.2.3)  
【年通号数】公開・登録公報2014-006  
【出願番号】特願2012-162521(P2012-162521)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月25日 (2016.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可変表示を行い、表示結果として特定表示結果が導出表示されたときに遊技者にとって  
有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者の第 1 の動作を検出する第 1 の検出手段と、

遊技者の前記第 1 の動作とは異なる第 2 の動作を検出する第 2 の検出手段と、

遊技者に前記第 1 の動作を行うことを促進する第 1 の促進演出と、遊技者に前記第 2 の  
動作を行うことを促進する第 2 の促進演出とを実行する促進演出実行手段と、

を備え、

前記促進演出実行手段は、

一の可変表示において前記第 1 の促進演出を実行する場合、前記第 1 の促進演出の実行  
前の所定期間と実行後の所定期間との少なくともいずれか一方と、前記第 1 の促進演出の  
実行中の期間は前記第 2 の促進演出の実行を実行せず、

前記第 1 の検出手段で前記第 1 の動作が検出されたときと、前記第 2 の検出手段で前記  
第 2 の動作が検出されたときとで、同一の特定演出を実行する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

( 1 ) 上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、

可変表示を行い、表示結果として特定表示結果が導出表示されたときに遊技者にとって  
有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者の第 1 の動作を検出する第 1 の検出手段 (例えばコントローラセンサユニット 3  
5 A など) と、

遊技者の前記第 1 の動作とは異なる第 2 の動作を検出する第 2 の検出手段 (例えばブッ  
シュセンサ 3 5 B など) と、

遊技者に前記第 1 の動作を行うことを促進する第 1 の促進演出と、遊技者に前記第 2 の動作を行うことを促進する第 2 の促進演出とを実行する促進演出実行手段（例えばステップ S 5 4 4 やステップ S 5 5 5 の処理を実行する演出制御用 C P U 1 2 0 など）と、  
を備え、

前記促進演出実行手段は、

一の可変表示において前記第 1 の促進演出を実行する場合、前記第 1 の促進演出の実行前の所定期間と実行後の所定期間との少なくともいずれか一方と、前記第 1 の促進演出の実行中の期間は前記第 2 の促進演出の実行を実行せず（例えばステップ S 6 0 6 の処理を実行する演出制御用 C P U 1 2 0 など）、

前記第 1 の検出手段で前記第 1 の動作が検出されたときと、前記第 2 の検出手段で前記第 2 の動作が検出されたときとで、同一の特定演出を実行することを特徴とする。